

4 年次後期・選択

1 単位・15 時間

【概要・目標】

内外の環境に対する適応の失敗や、対人関係から生じる精神的問題を治療する方法として精神療法がある。それを支持法、表現法、洞察法、訓練法などに分けて、その理論と実際について学ぶ。また保健看護の臨床場面でそれがどのように活かされるか、人との距離のとり方、転移、逆転移などの問題についても精神療法的観点から考えられるようにする。

【授業内容のスケジュール】

- 1) 心のメカニズムとは
 - 2) 人と人とのつながり方を考える
 - 3) 力動的精神療法①
 - 4) 力動的精神療法②
 - 5) クライエント中心療法
 - 6) 認知行動療法
 - 7) 表現療法
 - 8) その他の精神療法
-

【評価】

レポート（80%）、出席状況（10%）、参加態度（10%）

【教科書】

特になし

【推薦参考図書】

【その他】